

社会を変革する学び

2016年度・秋

10月 国際情勢を学ぶ

済

11月 ポスト資本主義を学ぶ

済

12月 日本社会の特質を学ぶ



電通、ワタミ、しゃぶしゃぶ温野菜…
「ブラック企業」はどうしたらなくせるのか？

「仕事は自ら創るべきで、与えられるべきではない」「取り組んだら放すな、殺されても放すな」（「電通」社員手帳に記されている社訓）。2015年に東大文学部を卒業した女性が、月130時間を超える残業とパワハラで、過労死に追い込まれた。同社は、厚労省が「仕事と生活の調和推進」モデル企業に選んだ10社の1つだった。

日本社会はいつから「ブラック」化したのか。ヨーロッパより年間500時間も労働時間が多いのはなぜか。どうしたら安心して働ける社会がつかれるのか。

2013年に「ブラック企業キラー」と呼ばれて最年少当選し、国会に「ブラック企業規制法案」を提案してきた吉良よし子参議院議員に、日本社会の病理の根源と処方箋を詳しく聞く。

給付制奨学金の実現の見込み、ブラックバイト規制の現状、就活の新ルールなども聞く予定。学生必聴！

12月9日（金）

18:45～20:15 517教室

ゲスト
吉良よし子 参議院議員（日本共産党）

2004年早大卒、民間企業でCSR報告書の作成に従事。2013年参院選で最年少当選。ワタミ、すき家、日本郵政など、ブラック企業・ブラックバイトを次々と追及して是正策を提案。『日経ビジネス』の「2014年の主役」に選ばれた。現在は参議院文教科学委員、憲法審査会委員。34歳。

1月 野党の政権構想を学ぶ

ゲスト未定

公開連続企画「社会を変革する学び」のコンセプト

現代の社会を生きる私たちは、さまざまな矛盾に直面します。時には明るく楽しい日々を送ることはありますが、しかし、現実の世界は極めて厳しく、将来に希望を見出すことが困難な時代にいます。より良い社会への展望はあるのでしょうか？

「社会を変革する学び」は、日本共産党の綱領を元に、社会をより良い方向へ発展させていくための展望をつかむことを目的とします。表面的ではなく根本から社会の矛盾を捉え、その矛盾を解決するためにはどうしたら良いのかを学びます。将来に希望を持つために不可欠な、連続企画です。

これから1年間くらいやっていく予定。1回限りの参加も大歓迎。共産党に聞きたいテーマも随時募集しています。

民青同盟東大駒場班

事前質問・希望テーマ、メールで募集中 minseikomabahan@yahoo.co.jp